ソワールの餅つき大会、1月23日に実施

午前十時から集会室で

今年で7回目の恒例行事

ソワールのおもちつき大会

2005年1月23日
にちようび

とき　午前10時より
ところ　集会室とその周辺

雨天決行

ソワールの消息筋によると、恒例のソワールお餅つき大会が今年も実施される模様。子供達も新春に実施されるこの催しを楽しみにしており、年末の有志による夜警時に正式決定されたようだ。

気になる日時だが、一月二三日の日曜日　午前十時　（日本時間）からで、昔ながらの杵と臼による本格的な餅つきが今年も繰りひろげられる。

ソワールのお餅つき大会は、住民相互の親睦と子供達に昔ながらの餅つきを体験してもらいたいと、入居開始翌年の99年から有志により開催されている。恒例となった最近では、子供達だけではなく、ご年配の方々からも「今年はいつ」とか「ソワールの餅つきが済まないと年が明けた気がしない」などの声が相次いでいる。

もっとも子供たちも負けていない。七棟 西田氏の長女 まきこちゃんなどは、「好きな食べ物は、ひじきとお餅。今年は、ピカチュウの形のお餅を作りたい」と意気軒昂だ。また昨年の餅つき大会のポスターにも登場した八棟前田氏の長男 だいちゃんは「いままでは、お母ちゃんと一緒でないと、ペッタンコ出来なかったけど、年長さんになるから一人でも、ペッタンコ出来るよ」と餅つきに備えて筋トレに励んでいる。

▲ 昨年のお餅つき大会の様子

お母さん方はストレス解消に

お母さん方も、お餅つきを心待ちにしている。日頃は「イヤーン。こんな重いもの持てな～い。」と布団の上げ下ろしもままならないのに、この日ばかりは腰を入れ、一心不乱に杵を振り下ろす。中には、この快感が忘れられず各地の餅つき大会に出没する猛者もいるほど。

出来たてを生醤油で

杵と臼による餅つきを体験できるのは当然だが、つきたてのお餅をその場で食べられるのも、大きな魅力だ。かっぽう着のお母さん方が、手際よく丸めてくれた、出来たての餅を生醤油で食べる。真空パックや出来合いの餅とは、柔らかさや甘さが違う。もちろん海苔を巻いて、磯部焼きにするのもよし、きなこと砂糖であべかわ餅にするのもよし。また、今年も有志によるぜんざいがふるまわれる予定。寒い季節に皆でふーふーと食べるぜんざいは、それだけで身体を芯から暖めてくれる。また、食べきれなかったお餅は、持ち帰り、「揚げ餅」にしてはどうか。十分に乾燥させた餅を、賽の目に切り、油で揚げる。昔ながらのおやつだが、ビールにぴったりだ。

餅つき大会をお手伝いいただける方

急　募　!!

◆1月16日（日）午後8時より
事前の打合せをします。
集会室横の和室でワイワイガヤガヤ冷やかし大歓迎です。

◆1月23日（日）午前9時より
会場設営や杵・臼の準備など
経験・年齢・性別不問。

尚、本番一週間前の一月一六日の日曜日、午後八時から集会室横の和室で、運営や準備などの打合せが行われる。実行委員会という堅苦しい名称だが、誰でも自由に参加できるもの。日頃は仕事に追われ、近所付合いが出来ないお父さん方の社交の場となっている。時間がある方は覗いてみると意外な繋がりが出来るかも知れない。

また、当日の朝九時頃から始まる準備作業を手伝っていただける方を広く募っている。実行委員の五棟 山口さんは「杵や臼の搬入や、湯沸かし、会場設営など、当日は目の回る忙しさ。一人でも多くの住民の参加をお待ちしています。」との事。

いずれにせよ、ソワールのお餅つき大会が終わらないと一年が始まらないという声がでるほどのイベント。是非、多くの住民で成功させたいものだ。

◀火鉢で焼くと一層風味が増す。

昔ながらの杵つき▶

第一回目からの発起人で、夏祭りなどの仕掛人でもある六棟の小田氏の話

『堅い事は抜きにして、どなたでも参加してください。つきたてのお餅とビールは以外に合うんですよ。子供さんやそのご家族はもちろん、ご年配の方々の参加もお待ちしています。』

檜の鏡

▼餅は古来から神聖なものであった。純白で、どこにも角の無い、あの形は、太陽や月の形に通ずる。折に触れて人々は餅をつき、神さまに供したという。

▼私が子供の頃、歳の暮れに、いたる所で餅つきが行われていた。つき手、とり手の絶妙の呼吸で、みるみるうちに、あの丸く柔らかな餅がつき上がる。近所のおっちゃんやにィちゃんが杵を振り上げる力強さに憧れと「ワルサをしたらゲンコツをもらう」と畏敬の念を抱き、手際よく餅を丸めるかっぽう着姿のオバチャンやねェちゃんにあたたかさと優しさを感じたものだ。

▼静かな餅つきなど無い。そこには、必ず話し声と笑い声があった。大人と子供、大人同士、そして子供同士、老若男女が無理をしなくても、自然にコミュニケーションがとれていた。間違いなく、一体感があったと思う。

▼ソワールの餅つき大会も静かではない。男の子は杵を振り上げる父親に歓声をあげ、女の子は夢中で、餅を丸めるお母さんの真似をする。そこには、あの頃と同じ笑顔と会話がある。

▼ソワールの餅つき大会は、もう一度、そんな雰囲気を住人に感じてもらいたいと企画された。世話人は皆、素人である。だから段取りも悪く、手間もかかる。しかし「餅は餅屋」ではない温かさと、力強さがある。

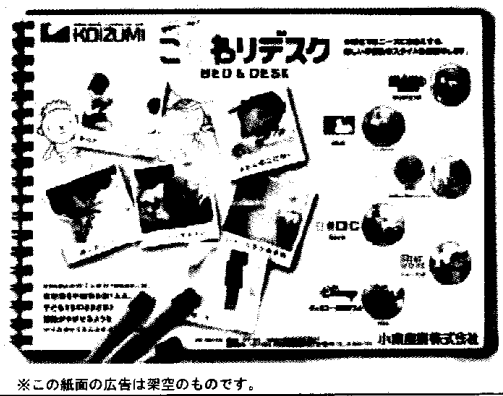
そわ～る新聞

謹賀新年
六・三・三で十二年
コイズミ学習机
www.koizumi.co.jp

今日の紙面から

経済	2面
くらし	3面
科学	4面
子育て	5面
社会	6面

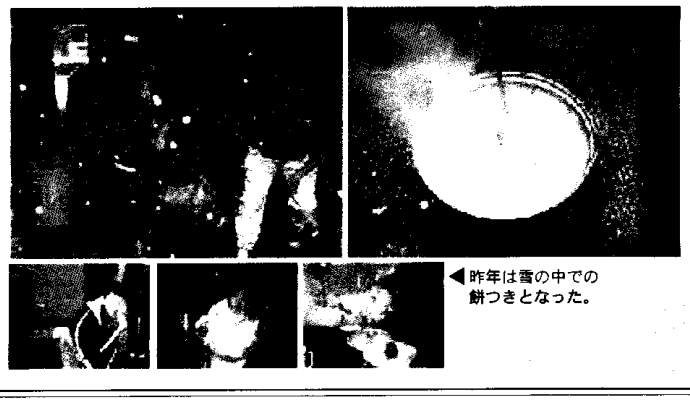
お年玉を増やそう
ネットオークションって
冬の星座を観てみよう
親子で交換日記
ボランティアしてますか



※この紙面の広告は架空のものです。

今年の運勢

獅子座	素晴らしい一年になるでしょう
B型	ダイエットに成功
7月生	欲しかったものが手に入る
寅年	大きな商談がまとまる



◀昨年は雪の中での餅つきとなった。